



## 物忘れ外来だよりⅢ

まだまだ厳しい寒さが続いておりますが、皆様よき新年をお迎えのことと思います。さて、七草粥にはその年の健康を願う意味と、お正月食べすぎた胃を休める意味もあるそうです。寒さもこれからが本番ですので、ときには体をいたわりつつ、健康増進につとめましょう。

### 『物忘れ外来』ってどのような理由で受診するの？

#### ご自分で

- ・物忘れがひどくなってきた
- ・最近のことが思い出せない
- ・物の名前が出てこなくなった
- ・以前よりひどく疑い深くなった
- ・慣れている場所で道に迷った

#### 周りの方から

- ・大切な物をなくしたり、置き忘れてたりする
- ・同じことを言ったり聞いたりする
- ・今までできていた仕事や作業ができなくなった
- ・些細なことで怒りっぽくなった
- ・日課をしなくなった

このような以前と違う変化が見られたとき、御自身または御家族が心配し、受診されています。今回も、(Ⅰ)に引き続き医療の言葉についてご説明します。

### アリセプト(アルツハイマー型認知症治療薬)

記憶障害など、アルツハイマー型認知症の症状の改善、進行の抑制に効果を示すお薬です。

### CM I (Cornell Medical Index) 健康調査表

短時間で心身両面にわたる自覚症の調査が同時に施行できるため、御本人が身体面・精神面についてどのように自覚しているのか、知ることができます。

### DLBD (diffuse Lewy body disease) レビー小体病

一次性認知症ではアルツハイマー病に次いで多い病気です。この病気の第1の特徴は、とても生々しい幻視がみえることです。第2に日によって症状に変動があり、正常に思えるときと様子がおかしいときが繰り返してみられます。第3に、歩きにくい、動きが遅い、手が不器用になるなど、パーキンソン症状がみられることがあります。

もの忘れの原因をなるべく早く調べ、正しく早期に対処することが必要です。気軽に受診して下さい。

#### 〈お問い合わせ〉

北九州市立門司病院 物忘れ外来

看護師 上田 / 臨床心理士 前田 / 医療相談員 小林

TEL 093-381-3588 (地域医療連携室直通)

住所 北九州市門司区南本町3番1号

